

日本航空台灣分公司（函）

地址：台北市 105 民生東路三段 138 號 11 樓

電話：02-2175-5813

承辦人：日本航空事業開發室 劉麗珉

受文者：如收件單位

發文日期：中華民國一一二年二月一日

發文字號：日航外發字第 2023003

附件：線上課程及日本研習行程預定表、同意書、報名表、

聯合國發表之 17 個永續發展目標

主旨：謹送「2023 年 JAL SCHOLARSHIP 日本研究 PROGRAM」甄選大學生參加「線上研習暨赴日研習活動」之甄選辦法及報名表格式(如附件)，敬請 惠允推薦優秀學生參加甄選。

說明：

一、活動宗旨：增進亞洲各國學習日語之大學生對日本的深入了解，促進國際文化交流，期許能成為中日文化交流之橋樑，並積極分享所學，對社會有所貢獻。
此次活動採線上研習課程 7 日及赴日研習行程 15 日，共計 22 日。

二、主辦單位：公益財團法人 JAL 財團

三、協辦單位：日本航空公司

四、活動期間：2023 年 6 月 22 日(週四)～7 月 13 日(週四)共 22 日。

包含以下線上研習課程及赴日研習行程

線上研習日期：2023 年 6 月 22 日(週四)～6 月 28 日(週三)共 7 日。

赴日研習日期：2023 年 6 月 29 日(週四)～7 月 13 日(週四)共 15 日。

線上研習及赴日研習活動需全程參與(遇特殊狀況，將更改研習日期或取消，敬請諒解)

五、甄選人數：2 名

六、參加資格：

(一) 對日本及 SDGS、環境保護等有興趣之大學、研究所在學學生
(2023 年參加研習活動時仍具在學資格為限)。

(二) 20 歲以上、25 歲以下、中華民國國籍(本人與其雙親均為不以日語為母語者)、品行良好、身體健康、積極進取、有團隊精神、日語能力檢定 2 級以上合格者(含 2 級合格者)。

七、注意事項：

(一) 獲選同學於參加線上研習時，須全程參與研習課程，遵守紀律，若有任何不妥行為、主辦單位將有權隨時終止其參與研習課程。參加赴日研習時，須搭乘主辦單位指定之航空公司班機及全程參與研習課程。如因個人因素，希望更改赴日及歸國日期、班機等事宜，概不受理。

(二) 研習前，會由主辦單位提出事前課題檢討、及研習結束後須提交心得報告，參加同學須於主辦單位限定之期間內繳交。

- (三) 獲選同學參加課程研習期間之錄影內容、書面發表等資料之使用權皆歸屬主辦單位。
- (四) 獲選同學參加課程研習後，期盼能以日航財團獎學金代表之所學經驗充分活用，貢獻所學。

八、此次線上及赴日研習內容主軸：

「SDGs」：～持続可能な未来へ～未来に続く豊かさのために、環境について考えよう

説明：2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて記載された 2016 年から 2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17 のゴール・169 のターゲットから構成され，地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）ことを誓っています。

聯合國發表之 17 個永續發展目標，請參照附件資料。

九、報名辦法：

參加同學填妥報名表(請以日文填寫共4頁)及同意書後，附上日語能力檢定2級以上(含2級)合格證書影本，以郵寄方式寄至：

(10596) 台北市松山區民生東路三段 138 號 11 樓
日本航空台灣分公司事業開發室/劉麗珉

十、報名截止日期：2023 年 3 月 8 日（星期三）截止收件，郵戳為憑。

一律以學校為單位，每校推薦名額(含研究所)最多合計 3 名。

十一、評選方式：第一次書面審查合格者，將個別通知參加面試。

十二、面試日期：2023 年 3 月 15 日（星期三）（時間將另行通知）

十三、面試方式：將以電郵方式個別通知

十四、公佈日期：2023 年 3 月 30 日（星期四）前（將個別通知）

十五、經費：赴日之機票及期間之住宿、餐飲、交通費用及海外旅行平安保險等（不包括私人花費），均由主辦單位負擔。

日商日本航空股份有限公司
台灣分公司



總經理

竹田

亨



2023JALスカラシッププログラム 日程表 (案)

	DATE	日付	曜日	プログラム内容
オンラインプログラム 7日間 *1日3時間程度	1	6月22日	木	PM: オリエンテーション (あいさつ、注意事項、JAL財団活動紹介) チームビルディング
	2	6月23日	金	PM:【講義 & WS】SDGsに関する基礎知識 オンラインSDGsカードゲーム (SOMPOホールディングス株式会社サステナブル経営推進部)
	3	6月24日	土	PM:【講義 & WS】地球環境問題の現状 オンライン基調講演: 気候変動など (登壇者: 江守 正多さん 東京大学東京大学 未来ビジョン研究センター 教授、テーマ 未定)
	4	6月25日	日	休息日
	5	6月26日	月	PM:【講義 & WS】地球環境問題の解決に向けた取り組み事例 環境省 つなげよう、支えよう「森里川海プロジェクト」 SDGsを暮らしの中で実践するために
	6	6月27日	火	PM:【WS】オンライン研修のふりかえり及び日本における目標設定 ・「2022オンラインJALスカラシッププログラム」スカラー生、アクションプランのその後について発表 ・リアルプログラムにおける目標設定
	7	6月28日	水	休息日
リアルプログラム 15日間 (移動日、2日含む)	8	6月29日	木	各地区よりNRT / HND に到着。都内のホテルにチェックイン
	9	6月30日	金	AM: 休息日 PM:【講義】オリエンテーション (リアルにおける注意事項、日本でのマナー、事務局メンバー紹介) 【WS】チームビルディング 【交流】歓迎懇談会
	10	7月1日	土	AM: 福岡へ移動 (JLxxx便 HND xx:xx / FUK xx:xx) PM:【視察】宗像大社参拝体験、神宝館拝観 【交流】在福岡タイ総領事館スカラOBとの交流
	11	7月2日	日	AM:【基調講演】「海洋保全と私たちの暮らし〜宗像の海再生に向けて」 九州大学大学院 清野聡子准教授 PM:【WS】福岡教育大学SDGsサークルとの交流ワークショップ →日本の大学生との交流、意見交換など (福岡教育大学訪問予定)
	12	7月3日	月	終日:【体験】大島クリーンアップなど (調整中) 【インタビュー】クリーンアップ関係者へのインタビュー、5人/グループで複数名に対してインタビュー
	13	7月4日	火	AM:【視察】北九州市環境ミュージアム PM:【視察】北九州市魚町商店街 (ジャパンSDGsアワード内閣総理大臣賞) 【視察】シャボン玉石鹸 工場見学 (調整中)
	14	7月5日	水	AM: 東京へ移動 (JLxxx便 FUK xx:xx / HND xx:xx) PM: JALスカイミュージアム / 格納庫見学 見学終了後、休息時間
	15	7月6日	木	終日: 東京プログラム ・東日本鉄道文化財団プログラム / 東京駅 TESSEI社訪問 ・渋谷で体験するSDGsプログラム (若者の街で出会うSDGs)
	16	7月7日	金	AM:【視察】日本フードエコロジーセンター PM: ジブリ美術館
	17	7月8日	土	終日:【視察】樹木・環境ネットワーク協会
	18	7月9日	日	AM:【視察】武蔵野クリーンセンター PM:【講義】マシンガンズ滝沢と考えるゴミ問題 (講師: ごみ清掃芸人マシンガンズ滝沢さん)
	19	7月10日	月	AM: 日本での研修ふりかえり 終日: 公開シンポジウムについて (ガイダンス) 公開シンポジウム資料作成
	20	7月11日	火	AM: 公開シンポジウム資料 / 2030年のわたし (仮) 作成 PM:「公開シンポジウム」リハーサル
	21	7月12日	水	AM: JALスカラシッププログラム「公開シンポジウム」 PM: 修了式 夕方: フェアウェルパーティー →終了次第、NRT/HND近郊へバスにて移動
	22	7月13日	木	帰国 NRT/HNDから各地へ出発